

広報

# てらビタリ

~アメニティタウン寺泊をめざして~

1994  
4月号  
No.222

小学校に入学したら  
遊びに勉強にガンバルゾ～！  
(郷本保育所修了児)



## 今月の主な記事

- 活力にあふれ誇りの持てる町づくり
- 役場の人事異動



•平成6年4月1日 寺泊町役場発行 〒940-25 新潟県三島郡寺泊町大字寺泊字上田町8224の2  
•総務課編集 TEL 0258-75-3111(代)

## 人のうごき (3月1日現在)

人口12,966 (-2)	
男6,211 (-6)	女6,755 (+4)
世帯数 3,170世帯 (-1)	
・出生	11人
・死亡	10人
・転入	15人
・転出	18人
() 内は前月比	



水族博物館  
だより

## 汽水にすむ魚 パンブルビーフィッシュ

魚は一般に海に住む海水魚、川などに住む淡水魚に分けられていますが、サケやイトヨなどのように、産卵のために海から川に上り、子どもたちはまた川を下り海で生息する魚や、逆に川を下り海で産卵する魚もあります。そして川から流れ込む淡水と海からの海水がまじりあう河口付近で生活する魚も意外に多く、今回はそんな魚を紹介しましょう。

淡水と海水のまじりあう河口付近などは汽水域と呼ばれ、潮の干潮や川からの淡水の流れ込む量などに影響されやすい場所です。そして、この汽水域には幼稚魚期を過ごしたり、一時的に入ってくる魚が意外に多く、例えばスズキ、ボラ、コチ、コノシロ、クロダイ、



東南アジアの汽水にすむハゼ  
「パンブルビーフィッシュ」

シマイサキ、スマガレイ、イシガレイなどがいます。また汽水域に定着し生活している魚(汽水魚)も世界中に見られ、水族博物館でもテッポウオ、トビハゼなどを飼育しています。そして現在、「汽水にすむ魚」と題し、展示している魚がパンブルビーフィッシュです。

パンブルビーフィッシュは東南アジアのマレー半島、スマトラ島などの汽水域に住む全長4cmほどの黒と黄色のツートンカラーの雛模様をもつハゼで、パンブルビ(クマバチ)の名の通り、小さくてかわいいハゼを連想させる魚です。これらの汽水魚は淡水と海水をまた水で飼育しないと調子が悪くなってしまいます。

それはなぜ魚が一時的にせよ汽水域で生活するのかと言えば、餌が豊富であること、そしてボラなどのように体についた寄生虫を落とすため(水族博物館でもハタやウツボについた寄生虫は魚を数分間淡水の中に入れやると寄生虫を落とせます)だと考えられています。

交通事故をなくし  
明るい町づくり  
寺泊町の死亡事故ゼロ  
308日 (3月25日現在)

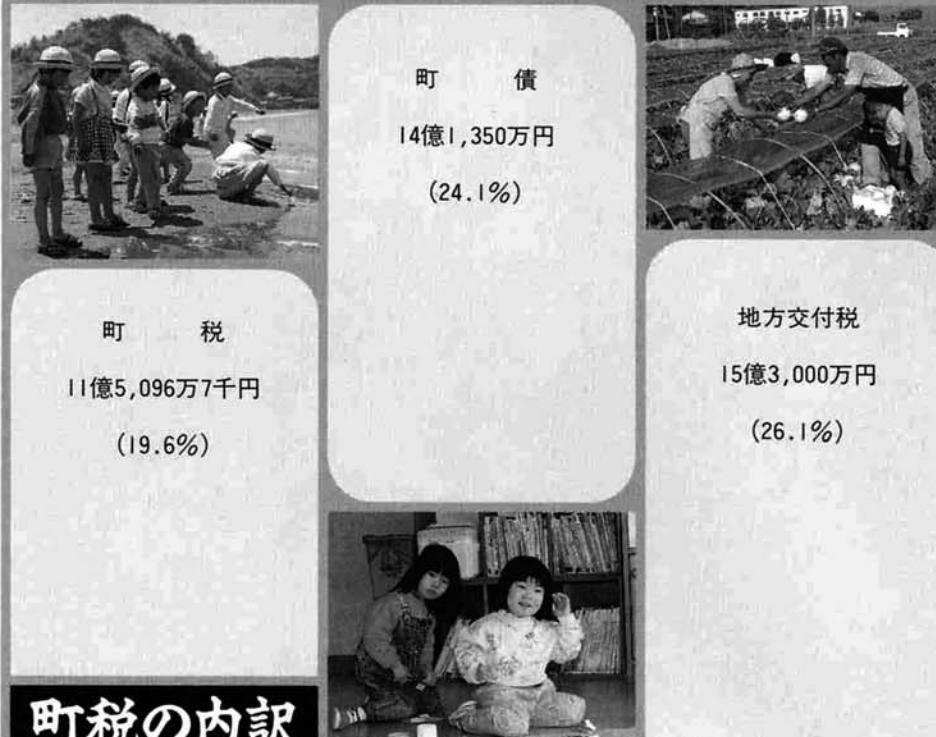


**活力に満ちた町づくり**

## 平成6年度 予算決まる!

平成6年度一般会計及び特別会計等が3月定例町議会で可決されました。特に住民要望の強い「生活環境の整備」、「高齢化に伴う住民福祉の充実」、「健康で明るく住み良い町づくり」等、生活に密着した、きめ細かな施策を実施することを基本に予算編成され、活力に満ちた町づくりと着実な町政の進展を行います。

**歳 入 58億6,300万円**  
( )は構成比



### 町税の内訳

- ・町民税 5億6,088万円(48.7%)
- ・固定資産税 4億9,785万8千円(43.3%)
- ・町たばこ税 5,100万円(4.4%)
- ・その他 4,122万9千円(3.6%)
- その他 6億4,993万9千円(11.2%)
- ・使用料及び手数料 1億6,264万1千円(2.8%)
- ・地方譲与税 1億3,100万円(2.2%)
- ・諸収入 9,163万4千円(1.6%)
- ・分担金及び負担金他 2億6,466万4千円(4.6%)



## 平成6年度 予算の成立について

寺泊町長 高 橋 誠

三月定例町議会において平成6年度予算が成立をいたしました。

一般会計予算の総額は五十八億六千三百円となり、初めて五十億円を超えた。(前年対比三十四・六パーセント増)

予算編成にあたっては、「活力と魅力ある町づくり」を目指すとともに、町民要望の大きい「生活環境の整備」「住民福祉の充実」等に意を用いつつ編成をいたしました。

主なる事業としては、平成八年四月開校を目指して昨年用地造成工事に着手した統合中学校建設事業は、本年引き続い造成を進め、一部校舎の建設にも取りかかることとなりました。

また、町民待望の文化センター建設事業は平成六・七年の二ヶ年継続事業で取り組み、平成七年秋に完成を図ることとなりました。一階の大ホール(八百六席)のイス席は、すべてが電動で収納でき、多様なニーズに応えることが可能であり、

また、町民待望の文化センター建設事業は平成六・七年の二ヶ年継続事業で取り組み、平成七年秋に完成を図ることとなりました。一階の大ホール(八百六席)のイス席は、すべてが電動で収納でき、多様なニーズに応えることが可能であり、解、御協力を御願いいたします。





## 俳句の会「小波会」が 80周年



町の俳句愛好者の会「小波会」が創立80年を記念して、このほど記念句集を発行しました。表紙の題字は荒川弗人先生と内藤蓮絲会長、版画は事務局の小島温石さんで、心のこもった手作りの句集ですが、会員の俳句が180余掲載され、暖かみのあるりっぱなものです。一つの道が80年続くというのは並大抵のことではありません。その辺のところを内藤会長に尋ねてみました。要約すると、○『有季、定型、写生、即物、具象』の灯を小島呆人さんが点し、荒川先生始め会員一同がきっちりと守ってきました。○新しく加入された人や、スランプに陥った人には、会員みんなであたたかく接してカバーし合うなど助け合ってきました。○現在の会員は年配者が多くなってきてるので、若い人からも仲間になってほしい。船旅の吟行、納涼や新年の句会等楽しい行事も盛りたくさんです。と結ばれました。

この「小波会」のように、地道ながらしっかりしたまとまりで活動しておられるグループは他にもたくさんあると思いますが、新たな活気をもって生涯の学習として楽しんでほしいものです。



四年生の男子が初めて持つ横笛に息を吹きこみ、ようやく「ヒヨー」と鳴る。すると、顔をくつつけるようにして教えておられた指導者も思わずニッコリ。締太鼓の前にきちんと座った子は真剣な眼差で「トントコトントコ」と軽やかにリズム打。

正面では女子五人が扇子一本を開いて、指導者から足さばき、手さばきを教わりながら早くも踊り始めました。見守る親御さん達の顔がほころびます。会場の夏戸地区集落センターに快い熱気がみなぎりました。

公民館夏戸分館(丸山恒久分館長)が、扇おけさ保存会(小越克巳会長)を指導陣に、学区やPTAの援助をいただきながらスタートさせた「扇おけさ伝承教室」の初回のもようです。扇おけさは、その昔、夏戸城主志駿氏が戦勝を祝つて舞ったものを代々村人によって舞つたものを作り、今日まで伝えられたといわれるも



## 野積駐車場に 公衆トイレが完成

大野積立岩脇の野積駐車場地内に、環境庁と新潟県より事業費三分の二の補助を受けて建設を進めてきました。公衆トイレがこの程完成しました。

当地域は、佐渡・弥彦・米山国定公園に指定され、近くには野積海水浴場があり、日本海夕日ライソンの観光拠点として期待される風光明媚な景勝地です。

建設された公衆トイレは、鉄筋コンクリート造平家建水洗式の自然と調和が保たれた建物となっております。

これから通行シーケンスに向かって、寺泊観光のイメージ効果を図るものと期待されています。

## 「扇おけさ」 伝承教室がスタート



上手に吹けるかな……。

## 21世紀の主役（中学校卒業生） 町長 はなむけのことばを贈る

三月三、四日の両日、両中学校の卒業生に町長よりはなむけの言葉が贈られました。

卒業生の真剣なまなざしの中、高橋町長は町の現状と将来について話され、また自分の体験を含め「死ぬまで苦楽と共にできる友達をもち、困った時、切ない時、腹を割って、気兼ねなく話ができる親友を……」「今、思い悩む時期、何か問題(壁)にぶつかった時、信念を持って、正直にぶつかって行き、壁をいかに乗り越えていくか、乗り越えた時、強くなり、また、失敗や経験が自らをたくましくする。」と言われた言葉には、卒業生に対する熱い思いと感情が込め

られていました。

生徒達からは「現在の中学校跡地は、どうなるのですか。」「交通事情問題」、「町長の初恋はいつ頃ですか」などの質問が飛び出します。なごやかな雰囲気の中にも、姿勢をくずさず、熱心に町長の話を聞きいっていました。

みなさんは二十一世紀の主役です大きくはばたいてください。



三月十日、寺泊・大河津両中学校卒業式で卒業式が行われ、百六十一名(寺中百十一名、大中五十名)が学び舎を卒業式、正面玄関での先生、生、万感を胸にこれを見つめる父兄の方々、笑顔あり、

涙あり、そんな光景があちこちにあります。卒業生は式典中、緊張していたが、卒業証書をうける卒業生、万感を胸にこれを見つめる父兄の方々、笑顔あり、なきじやくる生徒、いつもでも先生や友達との別れを惜しむ感動的なシーンでした。

## 百六十一名 学び舎を卒業式 寺泊・大河津両中学校卒業式

寺泊

三月十日、寺泊・大河津両中学校卒業式が行われ、百六十一名(寺中百十一名、大中五十名)が学び舎を卒業式、正面玄関での先生、生、万感を胸にこれを見つめる父兄の方々、笑顔あり、

涙あり、そんな光景があちこちにあります。卒業生は式典中、緊張していたが、卒業証書をうける卒業生、万感を胸にこれを見つめる父兄の方々、笑顔あり、なきじやくる生徒、いつもでも先生や友達との別れを惜しむ感動的なシーンでした。

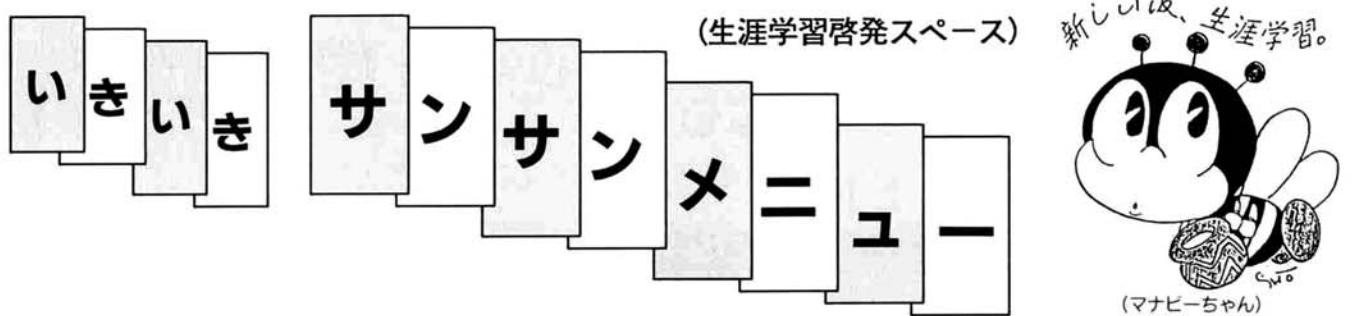


# 町業務の担当職員を

# 紹介いたします(主任以上)

課名	課長	副参事	係名	係長	主任
総務課	島田 紀男	古川原 直人	庶務係 財政係 文書広報係 交通安全係	中川陽子 古川原直人 本合	
税務課	長井 正雄	山添 光雄	民税係 資産税係 徴収係	山添光雄 橋本信子	笠原則雄 阿部琢磨
建設課	山田 昭夫		管理係 土木下水道係	青柳徹 青柳徹	坪谷知恵子 竹内強強
農林水産課	加納 博人		農林係 農村総合整備係 水産係	加藤輝夫 笠原将昭 加藤輝夫	田中正徳 田中正徳
企画開発課	桶谷 昭三 (大河津分水改造促進) (対策室長事務取扱)		企画係 地域づくり対策係 コースタルリゾート対策係 大河津分水改造促進対策室	長谷川知雄	
商工観光課	古川原 彦一		商工観光係	河合金一	
保健衛生課	吉井 功	木下ミネ子 大井勝二	衛生係 老人保健係 国民健康保険係	木下ミネ子 木下ミネ子 大井勝二	
住民課	大塚文雄	森山信太郎	社会福祉係 児童福祉係 国民年金係 住民相談係 戸籍係	森山信太郎 森山信太郎 杉山ミチ子 近藤信友 井子衛	
支所	支所長 加藤雄一 (支所税務係事務取扱)				
出納室		本間万里子	会計係	本間万里子	
議会事務局	山田忠一 (監査委員書記併任)			鈴木秀子 (監査委員書記併任)	
農業委員会	事務局長(併任) 加納博人	吉田定男		吉田定男	
教育委員会事務局	学校教育課長 青木昌栄 社会教育課長 田中正明	田村直紀	総務係 学校教育係 社会教育係 生涯学習係 水族博物館係	和田美知男 田村直紀	星星河下 合條登美子 博子美恵子
消防本部 消防署	署長 清水正	住川嘉一	庶務係 予警防防係	大谷靖彦 住川嘉良	笠原清一 小村宗恒
国保診療所	所長 富井 康年 松村正行			事務長 佐藤典夫	
水道課	丸山均	本合博世士	庶務係 工務係	本合博世士	若林高廣 閑京二
保育所				大越敬子 (ひかり保育所保母) 小出貞子 (竹森保育所保母) 船越ハナ (本山保育所保母)	当銀静子 (桐原児童館保母) 山崎富子 (白岩保育所保母) 三浦典子 (野積保育所保母) 池田丸子 (山ノ脇保育所保母)

主な分担事務
人事及び服務・給与・条例、規則、規定の制定、改廃、原義の審査、その他庶務に関する事項 予算の編成及び運用・財政計画及び町債・地方交付税・財産の取得、管理及び処分・その他財政に関する事項 文書の净書収受、発送・広報並びに広報誌の発行・公聴・友好親善都市・選挙事務に関する事項 交通安全・交通災害共済・庁用車両の管理、使用調整に関する事項
町民税、国民健康保険税の賦課徴収・その他課税状況等の調査報告に関する事項 固定資産税、軽自動車税の賦課徴収・特別土地保有税・土地及び家屋台帳並びに図面等の整理保管に関する事項 町税の徴収処理及び町税関係各種証明の発行に関する事項
道路台帳などの整備、保管・登記事務の処理・建築・公営住宅に関する事項 道路、河川・治山及び砂防・都市計画・道路除雪・港湾の整備に関する事項 下水道事業の企画及び庶務・計画実施に関する事項
農林業の振興並びに農林業関係諸団体の連絡調整に関する事項 農村総合整備モデル事業に関する事項 水産業の振興並びに水産関係諸団体の連絡調整に関する事項
総合計画・企画開発の連絡調整・企業誘致・広域市町村圏・土地開発公社・国有地利用計画・統計に関する事項 地域づくり特別事業・国際交流に関する事項 コースタルリゾート事業に関する事項 大河津分水路改造事業に関する事項
商工業、観光の振興・産業育成資金・商工業各種団体の連絡調整・公園に関する事項
公衆衛生・環境衛生・母子保健・公害対策環境保全・老人保健事業に関する事項 老人保健医療に関する事項 国民健康保険事業に関する事項
老人福祉・母子福祉・障害福祉に関する事項 児童福祉・保育所に関する事項 拠出制国民年金・福祉年金に関する事項 住民の相談・戦傷病者、戦没者遺族等の救護に関する事項 戸籍及び住民登録等、印鑑証明等・諸証明の発行等・窓口業務に関する事項
町業務全般
会計事務
議会事務に関する事項
農業委員会に関する事項
教育委員会の会議・学校その他教育機関の設置、管理、廃止に関する事項 学校教育全般 公民館その他社会教育機関の設置、管理廃止・青少年協議会・文化財保護・その他社会教育全般に関する事項 行政及び民間の生涯学習並びにその関連事業の総合的な推進に関する事項 水族博物館業務全般に関する事項
消防業務全般に関する事項
国保診療所業務(内科・歯科)全般に関する事項
水道業務全般に関する事項



## “私の生涯学習・生涯スポーツ”

……生涯学習・生涯スポーツへの取り組みや意見などをご紹介いたします……

ひとり、1テーマ、1学習、1事業を合言葉にしている寺泊町の生涯学習。

“私なんかやってみよう”……そう思ったときから、あなたの生涯学習が始まっています。1つのものを完成させた時や、会得した時の喜びは、格別なものです。それが新しい自分の発見につながり、人生を豊かなものにしてくれます。

生涯学習は“生涯学習”です。

### 私の生涯学習

寺泊高等学校長 南保 悟



7年ほど前にパソコンを購入し、ワープロ、表計算などのソフトを利用して仕事を処理しております。

しかし、まだまだ機能のごく一部分しか活用出来ない状態であり、若い職員と学習を重ねている毎日であります。

今は、パソコンなしの生活は考えられないし、これから退職後もパソコンとの付き合いは続きそうです。

### 草花有情

野積 高津 勝



春は花、夏はととぎす、秋は月、冬雪さて涼しかりけり～四季自然と共に生きる。

特に高原の大気を背に揺れ動く山野草が好きです。

天地自然界は昨日も今日も、何百年も同じ姿なのに、我ら人間社会は、喜怒哀樂の争いごとで絶えない。

“私の生涯学習・生涯スポーツ”コーナーに皆さんの取り組みを紹介してみませんか。投稿をお待ちしています。

すなおで、純真な心で毎日が送られたらどんなにか素晴らしい事でしょう。移りゆく季節の中で人の心を求め、今日も私は野山をさまよう。

### 学びは生涯のよろこび

荒町 土田 明

ラジオ好きの私には格好の学習として、新潟大学放送公開講座を受講し始めて以来4年になる。音楽史、女性史、文学、宗教とさまざままで、テキストを参考にラジオ（BSN……毎日曜夜9時から30分間。良寛はTV）を聴取、その都度設問に対するレポートを計20通書いて郵送するのだがこれが堅くなつた脳味噌への刺激になる。かくして3月に修了証書を手にした時は子どものように嬉しい。

生涯学習などというほどのものではないが、怠惰に陥りがちな生活の節目ではある。それと毎夜の日記、そしてやっぱりコーラスとピアノは一生続ける羽目になりそうだ。



## 地域づくり特別事業

# 花いっぱい運動一斉花植え

**4月24日(日)**  
午前8時から10時まで  
観光歓迎塔花壇  
(マルイ寺泊店前)  
家族そろって参加ください。



## 『こころの健康教室』

講師  
田中政春三島病院長  
とき  
4月12日(火)  
午後7時から  
ところ  
農業研修所

今回は、「病弱老人について」をテーマに開催します。  
総人口の中で、65歳以上の人口が増えていくことを人口の高齢化と言いますが、日本の高齢化は急速に進んでいて、厚生省人口問題研究所が、発表した将来人口推計によると、65歳以上の人口割合は、2020年には25.5%となり、先進諸国の中でもドイツとともに、トップの水準になると言われています。

個人差はあるものの、年齢とともにすべての人に起こる臓器などの萎縮や機能変化を生じる老化現象。生活面では近親者との死別などで生活・環境の急変が起ると不適応や不健康が生じます。

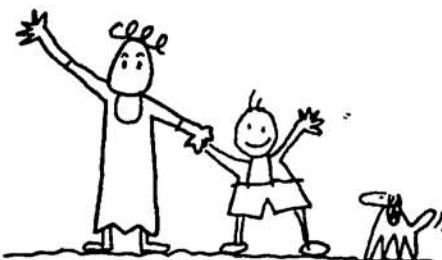
常に、物心両面において環境を整備し、心身ともに適度の運動を続けることで、衰えた機能も衰えない機能で補てんするなど、生活全体の衰退を防止することで、「こころの健康」が保たれるのではないかでしょうか。



## 新潟県交通安全 スローガン募集!

- 趣旨**  
「県ぐるみ 大きな輪になれ 交通安全」は新潟県の交通安全スローガンとして12年間使用されてきました。  
この間、新潟県の交通情勢は大きく変化し、悲惨な交通事故は発生件数、死者数とも大幅に増えています。  
そこで、現在にふさわしい、交通事故のない住みよい新潟県をつくるための新しいスローガンを広く県民から募集することとしました。
- 主催** 新潟県・新潟県交通安全対策連絡協議会
- 応募資格** 県内に在住の方。
- 作品の内容**  
県民の交通安全意識を高め、県民に親しまれ、かつ年間を通して交通安全運動等に広く活用でき、新潟県にふさわしい自作、未発表の作品に限ります。
- 選考方法**  
(1)はがき、もしくはそれと同サイズの用紙1枚に、作品1点を書いてお送りください。  
(2)応募点数は1人1点までとし、団体で応募する場合も必ず1人につき用紙1枚を使用し一括送付ください。  
(3)記入例
- 締切日** 平成6年4月30日(土)まで(当日消印有効)
- 応募先** 〒950 新潟市新光町4番地1  
新潟県企画調整部交通安全課  
電話番号 025-285-5511
- 発表** 平成6年6月下旬(予定)  
入選者に直接通知するとともに、最優秀作品は平成6年7月15日(金)に行われる交通安全県宣言記念県民大会において表彰します。
- 審査区分** 小・中学生部門及び一般部門
- 賞** 小・中学生部門、一般部門とも最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作3点とし、賞状及び記念品を贈ります。
- その他**  
(1)応募作品は返却しません。  
(2)入選作品の著作権は新潟県に帰属します。  
(3)応募作品は表記など一部修正する場合があります。

## 春の全国交通安全運動



期間

4月6日(水)～4月15日(金)

スローガン

子どもにはおとなが示そう交通マナー

- 県ぐるみ 大きな輪になれ 交通安全
- 新潟市新光町4番地1
- 公務員 交通太郎 33歳
- TEL 025-285-5511

県立病院の外来は  
4月からすべての  
土曜日を休診  
させていただきます。



- 急患の方は今までどおり開いています。
- 診察します。
- 病棟・透析部門は今までどおり開いています。

皆様の御理解と御協力をお願いします

## 「米110番」を開設

輸入米を含めた米の価格・販売方法・安全対策等について、ご質問・ご意見がありましたら、下記の「米110番」にご相談ください。

- 新潟食糧事務所
  - ☎ 025-224-3391(次長)
  - ☎ 025-228-5211
  - 内線306及び310(企画調整課)
  - ☎ 025-228-5213 内線400(業務部長)
  - 内線430(業務第一課)
  - 内線410(食品課)
- 新潟県稲作振興課
  - ☎ 025-285-5511 内線2928(食糧係)
  - 月～金・土・日とも 8:30から17:00まで

## 喜意に感謝

「社会福祉に役立ててください。」と坂井町の河野正さんより父河野二郎さんの生前中のご厚情に対する感謝と葬儀のお礼の気持ちを込めて、10万円のご寄付がありました。

このご厚志に感謝し、福祉のため有効に活用させていただきます。

ありがとうございました。



昨年の健康ウォークより

## 参加しませんか '94 健康ウォーク

健康づくりのために適当な運動をしませんか、普段の運動不足を解消するために、ウォーキング大会を下記により開催いたしますので、多数の参加をお待ちしております。

- 期日 平成6年5月15日(日)
- 時間 受付 午前8時30分・町体育館  
終了 午後1時30分頃の予定  
コース  
町体育館～白山媛神社～金山～水族博物館～町体育館
- 片道約2.5km 所要時間約1時間
- 川瀬春夫氏(岩室温泉病院、トレーニングインストラクター)より、ウォーキング等について指導
- 昼食は肉汁等を用意しますので、各自弁当等を持参してください。
- 参加者 どなたでも参加できます。但し、小学校3年生以下は保護者同伴でお願いします。
- 参加費 無料
- 参加申込 後日申込書を全戸に配付いたしますので、役場又は大河津支所へ提出してください。
- 問合せ先 役場保健衛生課 0258(75)3111

お知らせ  
BOX

## 公的年金現況届の 証明料が無料になりました

公的年金の受給権者の皆さん、年1回誕生日に住民票に記載されている旨の証明をうけ提出されています現況届の記載事項証明手数料が、当町では4月1日から無料となりました。



## 寺泊老人ホーム職員募集

- 職種及び人員 用務員 1名
- 採用条件 年齢50歳以下の男性
- 採用予定年月日 平成6年5月1日
- 申込締切り 平成6年4月20日
- その他 詳細は、寺泊老人ホーム(TEL75-2038)へお問い合わせください。

